

会社概要

社名 株式会社ウム・ヴェルト・ジャパン
 ○本社(寄居工場)
 〒369-1223 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山330-1
 TEL 048-577-1153 FAX 048-577-1155
<http://www.u-w-j.co.jp>
 ○久喜工場
 〒346-0028 埼玉県久喜市河原井町47-4
 TEL 0480-29-1531 FAX 0480-29-1591
 ○長野営業所
 〒394-0004 長野県岡谷市神明町3-19-2
 TEL 0266-22-4801 FAX 0266-24-4841

設立 平成14年10月4日
 資本金 9,800万円
 代表取締役 小柳 明雄

取引銀行 群馬銀行 商工中金 川口信用金庫

事業内容 廃蛍光灯処理(リサイクル)事業(産業廃棄物・一般廃棄物)
 ガラス器の製造・販売
 ガラス工房
 蛍光灯の販売

関連会社 ・林金属工業株式会社
 〒394-0004 長野県岡谷市神明町3-19-2
 TEL 0266-22-4888 FAX 0266-22-4841
<http://www.hayakin.co.jp>
 ・株式会社ソリタ
 〒405-0023 山梨県山梨市下栗原1094-1
 TEL 0553-22-2928 FAX 0553-22-4258
<http://www.sorita.jp>



グループ会社

・ウム・ヴェルト株式会社
 〒349-1213 埼玉県加須市栄368番地1
 TEL 0280-23-2641 FAX 0280-62-2971
<http://www.um-welt.co.jp>



産業廃棄物 収集運搬許可 平成26年8月4日現在

都道府県(政令市)	種類	品目														備考			
		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	プラスチック類	紙くず	木くず	ゴムくず	動物性残さ	金属くず	ガラスくず	がれき類	ばいじん		動物のふん尿	動物の死体	第13号廃棄物
岩手県	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
宮城県	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
山形県	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
福島県	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
茨城県	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
栃木県	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	優良
群馬県	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
埼玉県	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
千葉県	あり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○は廃乾電池・水銀を含む(注)に留意
東京都	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	優良
神奈川県	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	優良
山梨県	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
長野県	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
新潟県	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
静岡県	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※ ●石綿含有産業廃棄物を含む

蛍光灯リサイクル

Um-Welt-JAPAN

株式会社 ウム・ヴェルト・ジャパン



マスコットキャラクター
 けーこちゃん

取引実績 4,000社以上!



環境創造企業

蛍光灯リサイクル施設

ウムヴェルトとは、ドイツ語で「環境」を意味する言葉です。

蛍光灯のリサイクルが必要とされています

現状は……

多くの蛍光灯が
水銀と共に
埋め立てられています。



粗大ごみと一緒に捨てられてしまうと
リサイクルできません。

蛍光灯には水銀が使用されていることはご存知ですか？しかし、約70%は埋め立て処理されています。破碎すると内部の水銀が飛散します。環境の為に廃蛍光灯を資源としてリサイクルすることが必要です。

彩の国資源循環工場とは

ウム・ヴェルト・ジャパン寄居工場がある「彩の国資源循環工場」は公共関与による全国初めての総合的「資源循環型モデル施設」です。埼玉県の実験により高度な安全性・信頼性を確保しており、県と民間の研究施設で構成された環境産業が集積しています。



写真提供：埼玉県環境整備センター

ウム・ヴェルト・ジャパン寄居工場
(平成18年6月稼働)

ウム・ヴェルト・ジャパン | 施設・設備

取得許可

- ◆ 産業廃棄物処分業許可証 許番号 01120107149
- ◆ 一般廃棄物処理業許可証 寄生環許可第78号
- ◆ 毒物劇薬製造業登録票 登録番号 関信第10744号

処理施設能力

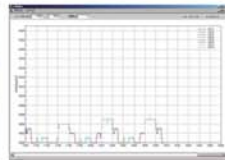
- ◆ 処理施設の種類の
水銀加熱回収、破碎
- ◆ 産業廃棄物の種類の
廃プラスチック類、金属くず、
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
(廃蛍光管に限る) 以上4種類
- ◆ 処理能力(稼働時間)

本社寄居工場	11 t / 日(24時間)
久喜工場	2.5 t / 日(12時間)

工場内には水銀測定装置を設置し、排ガス・作業環境を常時監視しています。



水銀測定装置



測定モニタ画面

蛍光灯リサイクルでWWFへ寄付

※(財)世界自然保護基金ジャパン

ウム・ヴェルト・ジャパンで
蛍光灯をリサイクルすると

処理量1tあたり
100円の寄付

をします。

寄付金にかかる費用は全て弊社が負担するため、お客様には一切のご負担をおかけしません。



捨てられた蛍光灯が生まれかわるまで



直管
環状管
水銀灯
球管
コンパクト型

廃蛍光灯

様々な形の蛍光灯が廃棄されます。LEDも対応可能です。

リサイクルBOXで集める

蛍光灯は、専用の容器で集めます。

回収

専用のリサイクル車で回収します。

保管・搬出

良質なカレット材として搬出します。

水銀回収

水銀回収装置で、ガラスくずから水銀を回収します。

両端カット・破碎

蛍光灯ガラスの両端をカットしガラス部と金属部に分離・破碎します。

電球用ガラス生産量トップクラス！ 彩の国指定工場へ出荷

溶解温度
1500度~1600度

ガラスカレットを一度溶かして再びきれいな蛍光管ガラスに再生します。

回収された資材をリサイクル

さまざまな製品に生まれ変わっています。

蛍光灯のガラス
断熱材
タイヤホイール
金属製品
水銀もリサイクル
蛍光灯に含まれる水銀もリサイクルされます。
水銀